



平成27年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月3日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 妙徳
コード番号 6265 URL <http://www.convum.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊勢 幸治
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 泉 陽一
四半期報告書提出予定日 平成27年8月10日 配当支払開始予定日

TEL 03-3759-1491
平成27年8月25日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第2四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第2四半期	1,283	12.8	242	18.0	251	19.7	111	△19.8
26年12月期第2四半期	1,137	12.0	205	44.8	210	33.6	138	33.6

(注) 包括利益 27年12月期第2四半期 143百万円 (10.0%) 26年12月期第2四半期 130百万円 (△0.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第2四半期	15.07	14.96
26年12月期第2四半期	18.62	18.56

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第2四半期	4,166	3,676	87.8
26年12月期	4,021	3,574	88.3

(参考) 自己資本 27年12月期第2四半期 3,657百万円 26年12月期 3,552百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	5.00	—	4.00	9.00
27年12月期	—	3.50	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	5.50	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,612	10.2	466	24.4	484	19.7	270	15.1	36.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年12月期2Q	8,285,000 株	26年12月期	8,285,000 株
② 期末自己株式数	27年12月期2Q	876,794 株	26年12月期	856,125 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年12月期2Q	7,388,019 株	26年12月期2Q	7,459,385 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

・平成27年8月28日(金).....機関投資家・アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費や設備投資に持ち直しの動きがみられるなど、景気は緩やかな回復基調にありました。しかしながら先行きは、中国をはじめとする新興国の景気減速懸念など、依然として不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、国内企業の収益増を受け、当社グループの主要顧客業種である半導体製造装置業界、その他生産ラインの自動化推進に伴う設備投資需要に、上向きの兆しが見られました。

このような環境下、当社グループは、顧客ニーズに応える迅速な新製品開発と拡販の体制をより強固にし、売上拡大に取り組むとともに、海外生産の拡充によるコストダウン取り組み、生産性向上の取り組みによる製品原価率の低減などに取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、連結売上高は1,283,411千円(前年同期比112.8%)、連結経常利益は251,956千円(前年同期比119.7%)、連結四半期純利益は111,370千円(前年同期比80.2%)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 日本

半導体製造装置業界の需要改善、スマートフォン向け電子部品業界の需要が堅調に推移したことなどにより、売上高は783,388千円(前年同期比102.3%)となりました。営業利益については130,977千円(前年同期比86.0%)となりました。

② 韓国

半導体製造装置の需要増に併せた、当社主要製品であるコンバムの新機種投入により、既存顧客及び新規顧客の開拓を推し進めてまいりました。また、現地調達率の拡大により、コストダウン及び製品供給体制の強化も図った結果、売上高は321,505千円(前年同期比146.4%)となりました。営業利益については88,560千円(前年同期比213.5%)となりました。

③ 中国

成長鈍化による景気減速懸念がありましたが、販売体制を強化し拡販を推し進めてまいりました。新規スマートフォン関連設備向けへの拡販に努めた結果、売上高は131,390千円(前年同期比127.2%)となりました。営業利益については、売上高の増加、円安の影響による仕入価格の減少などにより21,477千円(前年同期比191.3%)となりました。

④ その他

タイ国を中心に、東南アジア市場への拡販活動を推し進めてまいりましたが、タイ及び周辺諸国の自動車需要減速の影響もあり、売上高は47,127千円(前年同期比96.5%)となりました。営業利益については1,672千円(前年同期比251.4%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

財政状況の分析

① 資産

当第2四半期連結会計期間末において、流動資産は前連結会計年度末に比べ119,400千円増加し、1,855,214千円となりました。これは主として、現金及び預金が56,328千円、原材料が35,012千円、製品が23,120千円、仕掛品が18,020千円増加したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ24,648千円増加し、2,310,794千円となりました。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ144,048千円増加し、4,166,009千円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べ28,503千円増加し、350,611千円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金が22,364千円、賞与引当金が20,918千円、流動負債のその他が24,902千円増加したのに対し、未払法人税等が32,663千円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ13,476千円増加し、138,732千円となりました。これは主として、繰延税金負債が7,459千円、退職給付に係る負債が5,727千円増加したことによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ41,980千円増加し、489,343千円となりました。

③ 純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べ102,068千円増加し、3,676,666千円となりました。これは主として利益剰余金が81,654千円、その他有価証券評価差額金が29,189千円増加したのに対し、自己株式が10,680千円減少したことによります。

その結果、自己資本比率は87.8%となりました。

キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、資金という）は、前連結会計年度末に比べ126,843千円増加し、751,806千円となりました。各キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益159,615千円に加え、減価償却費100,473千円、役員退職慰労金94,174千円、賞与引当金の増加額20,870千円、仕入債務の増加額22,218千円等の増加要因に対し、役員退職慰労金の支払額88,999千円、法人税等の支払額82,277千円、たな卸資産の増加額76,012千円等の減少要因により190,140千円の資金収入（前年同期比150.8%）となりました。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

定期預金の払戻による収入110,970千円等の増加要因に対し、定期預金の預入による支出19,585千円、有形固定資産の取得による支出67,171千円、無形固定資産の取得による支出44,072千円等の減少要因により22,950千円の資金支出（前年同期比15.3%）となりました。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

ストックオプションの行使による収入11,934千円の増加要因に対し、自己株式の取得による支出22,335千円及び配当金の支払額29,894千円の減少要因により40,295千円の資金支出（前年同期比91.6%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、前回予想（2015年4月21日）から修正しております。詳細につきましては、本日開示しております「平成27年12月期第2四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

今後、業績予想を修正する必要があると判断した場合には、適時に修正開示をいたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① たな卸資産の評価方法

たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行う方法によっております。

② 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	757,385	813,713
受取手形及び売掛金	538,924	536,107
製品	157,544	180,664
仕掛品	70,242	88,262
原材料	117,713	152,726
繰延税金資産	51,501	50,168
その他	42,864	34,210
貸倒引当金	△359	△638
流動資産合計	1,735,814	1,855,214
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,454,129	1,475,597
減価償却累計額	△580,733	△611,873
建物及び構築物(純額)	873,395	863,724
機械装置及び運搬具	786,969	800,896
減価償却累計額	△589,903	△600,772
機械装置及び運搬具(純額)	197,065	200,124
土地	741,186	741,079
その他	522,312	537,382
減価償却累計額	△444,108	△465,183
その他(純額)	78,204	72,198
有形固定資産合計	1,889,852	1,877,126
無形固定資産	94,863	103,472
投資その他の資産		
投資有価証券	182,162	227,551
繰延税金資産	1,212	1,246
長期預金	52,406	54,768
その他	65,649	46,629
投資その他の資産合計	301,430	330,195
固定資産合計	2,286,146	2,310,794
資産合計	4,021,961	4,166,009

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	46,014	68,378
未払法人税等	74,724	42,060
賞与引当金	35,335	56,254
役員賞与引当金	23,188	16,170
その他	142,845	167,747
流動負債合計	322,108	350,611
固定負債		
退職給付に係る負債	104,792	110,519
繰延税金負債	7,034	14,493
その他	13,428	13,719
固定負債合計	125,255	138,732
負債合計	447,363	489,343
純資産の部		
株主資本		
資本金	748,125	748,125
資本剰余金	945,766	948,842
利益剰余金	1,939,245	2,020,900
自己株式	△189,699	△200,380
株主資本合計	3,443,437	3,517,487
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,826	59,016
為替換算調整勘定	79,613	81,089
その他の包括利益累計額合計	109,439	140,105
新株予約権	11,734	8,938
少数株主持分	9,985	10,134
純資産合計	3,574,597	3,676,666
負債純資産合計	4,021,961	4,166,009

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
売上高	1,137,675	1,283,411
売上原価	495,379	488,745
売上総利益	642,295	794,666
販売費及び一般管理費	436,638	551,977
営業利益	205,657	242,688
営業外収益		
受取利息	816	752
受取配当金	3,026	3,878
受取地代家賃	3,130	5,768
助成金収入	2,040	-
受取保険金	259	-
その他	747	1,743
営業外収益合計	10,019	12,143
営業外費用		
売上割引	86	109
為替差損	2,000	54
減価償却費	2,902	2,330
その他	206	381
営業外費用合計	5,196	2,875
経常利益	210,481	251,956
特別利益		
固定資産売却益	-	1,912
新株予約権戻入益	767	-
特別利益合計	767	1,912
特別損失		
固定資産除却損	699	79
役員退職慰労金	-	94,174
特別損失合計	699	94,254
税金等調整前四半期純利益	210,549	159,615
法人税、住民税及び事業税	69,450	49,573
法人税等調整額	2,432	△2,784
法人税等合計	71,883	46,788
少数株主損益調整前四半期純利益	138,666	112,826
少数株主利益	△193	1,456
四半期純利益	138,860	111,370

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	138,666	112,826
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,084	29,189
為替換算調整勘定	△5,157	1,476
その他の包括利益合計	△8,241	30,665
四半期包括利益	130,424	143,492
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	130,756	142,250
少数株主に係る四半期包括利益	△332	1,241

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	210,549	159,615
減価償却費	83,848	100,473
固定資産除却損	699	79
固定資産売却損益(△は益)	-	△1,912
役員退職慰労金	-	94,174
貸倒引当金の増減額(△は減少)	90	280
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,218	20,870
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△6,430	△7,056
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△11,007	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	5,756
受取利息及び受取配当金	△3,842	△4,631
売上債権の増減額(△は増加)	△68,159	3,744
仕入債務の増減額(△は減少)	26,266	22,218
たな卸資産の増減額(△は増加)	△11,361	△76,012
未払金の増減額(△は減少)	△24,642	372
その他	8,772	38,812
小計	201,563	356,785
利息及び配当金の受取額	3,842	4,631
役員退職慰労金の支払額	-	△88,999
法人税等の支払額	△79,340	△82,277
営業活動によるキャッシュ・フロー	126,066	190,140
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△16,543	△19,585
定期預金の払戻による収入	5,476	110,970
投資有価証券の取得による支出	△4,558	△4,863
有形固定資産の取得による支出	△122,245	△67,171
有形固定資産の売却による収入	-	1,771
無形固定資産の取得による支出	△11,951	△44,072
投資活動によるキャッシュ・フロー	△149,821	△22,950
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△10,219	△22,335
ストックオプションの行使による収入	-	11,934
配当金の支払額	△33,750	△29,894
財務活動によるキャッシュ・フロー	△43,969	△40,295
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,951	△50
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△70,676	126,843
現金及び現金同等物の期首残高	693,189	624,962
現金及び現金同等物の四半期末残高	622,512	751,806

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	日本	韓国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	766,012	219,557	103,275	1,088,846	48,829	1,137,675
セグメント間の内部売上高 又は振替高	181,488	37,494	5,841	224,823	—	244,823
計	947,501	257,051	109,116	1,313,670	48,829	1,362,499
セグメント利益	152,285	41,480	11,225	204,992	665	205,657

(注)「その他」の区分には、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「タイ」であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	204,992
「その他」の区分の利益	665
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	205,657

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	日本	韓国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	783,388	321,505	131,390	1,236,284	47,127	1,283,411
セグメント間の内部売上高 又は振替高	194,820	56,185	3,998	255,004	—	252,004
計	978,209	377,690	135,389	1,491,289	47,127	1,538,416
セグメント利益	130,977	88,560	21,477	241,016	1,672	242,688

(注)「その他」の区分には、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「タイ」であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	241,016
「その他」の区分の利益	1,672
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	242,688